

東京理科大学・こうよう会

佐賀県支部だより (平成24年度・佐賀県支部作成)

平成24年度・東京理科大学こうよう会佐賀県支部企画行事として、「人間に近づく人工知能ロボット」・「学生生活の現状について」と題しての講演会を開催いたしました。
また、九州・沖縄地区の黒木副会長にも宮崎より出席していただきました。

開催日 平成24年11月10日(土)

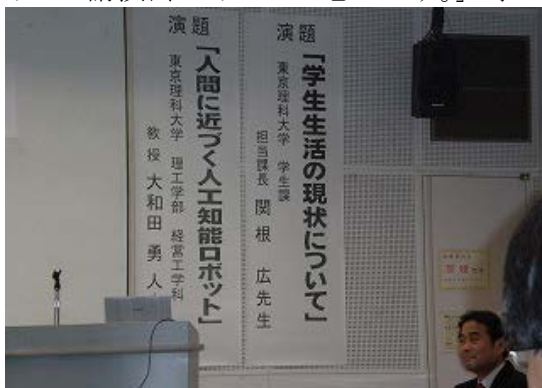
場 所 アバンセ 4 階 第 3 研 究 室 A [1 4 時 ~ 1 6 時 4 5 分]

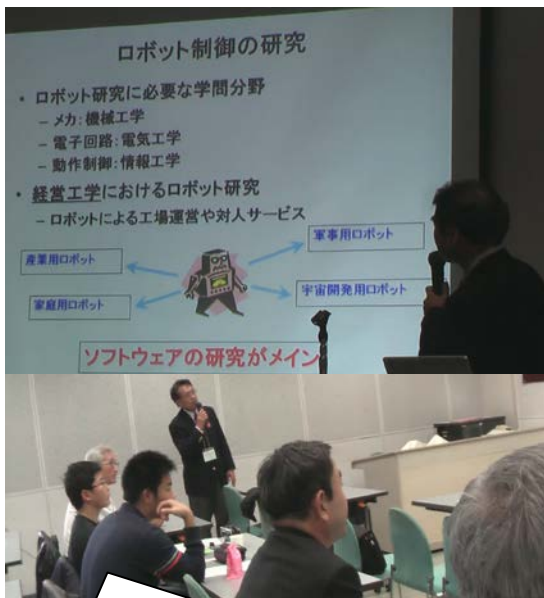


講演会の受付です。
記念写真を撮りました。

第1部 講演者紹介：東京理科大学 理工学部 経営工学科 教授 大和田 勇人先生
演題：「人間に近づく人工知能ロボット」 時間：14時～15時45分

今回の講演会をこうよう会会員の教養向上だけではなく、地方の生徒にも最新の科学について情報を提供することを目的として、学生の出身高校、及び理窓会会員の先生を通じて参加を呼び掛けました。3名の生徒が出席。会員、生徒にも人工知能について分かりやすく講演頂きました。例えばテレビで話題になったワインサービスロボット等の紹介もあり、時間が過ぎるのも忘れるくらいの講演で、最新の技術を知ることが出来ました。参加した生徒からは「大変面白く、ためになった。」「講演の内容次第でまた参加したい。」引率頂いた先生からは「科学に関する興味関心が高い生徒で、彼らの進路決定や学習意欲の向上に大きな影響があった講演会であったと思います。」等 嬉しい意見を聞くことが出来ました。





生徒はメモを取りながらの熱心な聴講

第2部 講演者紹介：東京理科大学 学生課 担当課長 関根 広様
 演題：「学生生活の現状について」 時間：16時～16時45分

理科大生の学生生活、理科大生の学生気質、および悩みについて通常では聞くことが出来ないような現実味のある内容でありながら、ユーモアを交えての講演で、会場は笑いに包まれながらも、現状がよく分かりました。理科大生の気質については良い点も弱い面も30年前（私も理大OBです）とあんまり変わっていないと思いました。学生課の職員の方々には学生達の手助けになって頂くようお願いしますし、今後とも学生達の事をよろしくお願いします。



講演会後の記念撮影です。



(佐賀県支部会員 10 名・黒木副会長・大和田先生・関根様)

第3部 懇親会（ご馳走まんま）

時間：17時30分～20時

先生を囲んで、人工知能ロボットの事、生徒たちの事、学校の事等の他、講演会では聞けなかった事をざっくばらんにワイワイ楽しく話す事が出来ました。大和田先生、関根様はたいへん気さくな方で、会員及び先生方共、会員相互の親睦を深めとても有意義な時間が持てました。

懇親会の様子です。和気あいあいと話しています。



<編集後記>

佐賀県支部行事として、毎年講演会を開催しています。講師の先生については、私の大学の同窓生である大和田先生に講演をお願いし、快く承諾いただきありがとうございました。また関根様にはスケジュール調整をしての講演ありがとうございました。

毎年の講演内容は充実したものであり、会員の教養を向上させる目的にとらわれず、今年は支部独自に地方の生徒にも最新技術の情報提供も兼ねたいとの思いで生徒にも参加を呼びかけてみました。

参加者は少なかったものの、引率頂いた先生及び生徒からも感謝のお言葉を頂戴しました。また、懇親会も盛り上がり、会員の方々ご協力ありがとうございました。

今回、参加を見合わせされた会員の方々も、是非今後こうよう会の行事に参加していただき、こうよう会活動を充実させたいと思います。

(佐賀県支部長 記)